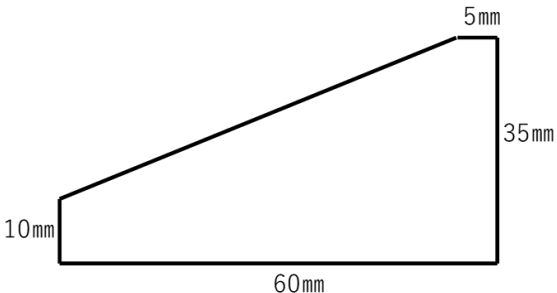


No.	質問内容	回答
1	<p>①野地より破風板の高さを教えてください。</p> <p>②瓦座△材の形状について、もし台形の場合上端のサイズを教えてください。</p>	<p>①野地上端より28mm±3mmです。</p> <p>②瓦座△材は下記形状となります。 なお、木材のため、寸法には多少の誤差が生じますのでご了承ください。</p> 
2	破風板化粧材の野地面からの取り付けの高さを教えてください。	質問1-①と同じ回答となります。 野地上端より28mm±3mmです。
3	<p>棟補強用木材 取付用ステンレスビス ですが、副資材明細表には38ミリとなっております。</p> <p>強力棟金具上部分 A30-140ZAM は木材取り付け部分の幅が30ミリしかありません。</p> <p>38ミリのビスですと金具にあたり最後まで締め付けることができません。</p> <p>28ミリ等のビスへの変更はないでしょうか</p>	副資材明細表を修正しました。ご確認ください。

4	<p>①今回使用する小松瓦（黒）は鉛筆等ではしるしができない為、瓦にしるしをつけるためにケガキペンの使用は認められますか。</p> <p>②瓦についてシルガードを掃除するために、水やハケの使用は認められますか。また、その水はいつ準備すればよろしいでしょうか。</p>	<p>①持ち込み可能です。持参工具一覧には「鉛筆、色鉛筆等」となっております。ケガキペンもその中に含まれます。</p> <p>②ハケについては、横50cm縦30cm高さ20cmの箱の中に入る物であれば持ち込み可とします。水は会場に用意をしておりますので、必要な場合は手を挙げて競技委員・補佐員に伝えてください。バケツに支給いたします。なお、伝えるのは競技時間外でも可とします。</p>
---	---	--

5	<p>①合端台同士を振れ止め材で固定するためのビスなどは用意されていますか。また固定は、道具搬入、点検の時間に行うことが出来ますか。</p> <p>②ルーフトープの種類について教えてください。色、厚み、幅、商品名（メーカー名）等をお願いします。</p> <p>③瓦を鑿で加工するときに、床ではなく手製の台の上で加工しようと思っています。この台も治具になるのでしょうか。</p>	<p>①特に用意はしていませんが、副資材で支給するビスには多めに設定してあるビスもあります。その中より使用してください。合端台固定用のビスが不足した場合、手を上げて競技委員に申告する事は可能です。 なお、合端台の固定は作業にあたりますので競技時間内で行ってください。</p> <p>②通常市販されているもので、随時、手に入れられるものです。</p> <p>③治具となります。横50cm縦30cm高さ20cmの箱の中に入る物をご用意ください。</p>
---	--	--

6	<p>競技開始時には架台にルーフィングが施工してあるのでしょうか。</p>	<p>競技開始前にグランプリスタッフが屋根全面にルーフィングを貼ります。そのため、選手のみなさんが作業することはございません。</p>
---	---------------------------------------	---

<p>7</p> <p>強力棟金具設置個所についての確認です。「Ⅱ.【仕様】」の10に「棟補強金具は38mmのビス4本づつにて野地板に留めつける」となっております。勝手な思いかもしれませんが、強度面から考え、金具を取り付ける個所は垂木や棟木がある位置に取り付けるのが一般的かと思えます。棟補強金具が2個の場合、取り付け間隔が「0.5対1対0.5」（瓦屋根標準設計・施工ガイドラインp42参照）となります。この資料を参考にすると屋根裏面野地板からビスが見えることとなります。よって、選手側からすると、取り付け位置が2つに絞られます。</p> <p>1、垂木位置を無視し「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン（42ページ参照）」に準じる。</p> <p>2、「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン（42ページ参照）を無視して垂木位置に留め付ける。</p> <p>今大会に於いては、どちらに準じればよろしいのでしょうか。</p>	<p>棟補強用金具の取付位置については、採点に関わる内容のため回答は行いません。</p> <p>仕様書に書かれている通り、現場の施工を想定して競技に臨んでください。</p> <p>【注釈】 質問者の述べている『瓦屋根標準設計・施工ガイドライン』は、平成13年発行の冊子を指しております。 なお、2021年改訂版では62ページに該当の内容が記載されております。</p>
---	---

8	<p>持参工具一覧表に鉛筆、色鉛筆等と書いてありますが、ボールペン・マジック等は使用しても問題ありませんか。</p>	<p>持ち込み可能です。質問回答4①でも回答しておりますが、瓦等に印をつけるための筆記用具は鉛筆・色鉛筆に含まれるとお考え下さい。</p>
9	<p>①全瓦連グランプリ2020年大会が延期になり、2022年に開催される事になりましたが、2020年時の質問内容の開示をしていただけませんか？</p> <p>②架台の乗り降り時に踏み台を使用して作業しようと思っておりますが、横50cm縦30cm高さ20cmの箱の中に入る物なら使用可能ですか？</p> <p>③今回使用する瓦は釉薬となっておりますが合端口等を補修塗料の代わりに色鉛筆または墨を使用してもよいですか？</p>	<p>①要請がありましたので2020北陸金沢の質問内容および回答を開示いたします。別途添付いたしますのでご確認ください。</p> <p>②横50cm縦30cm高さ20cmの箱の中に入る物であれば持ち込み可とします。</p> <p>③採点に関わる内容のため回答は行いません。</p>
10	<p>①当日の工具の持ち出しについて質問です。一日目終了時に、その日に使った、こて類は持ち出して洗うことはできますか？</p> <p>②ビスは袋で支給されますか？そのビスを箱に移して使用しようと思うと、点検作業中に移すことはできますか？</p>	<p>①競技委員に持ち出す本数について申告を行ってください。競技委員長の確認を得たうえで持ち出しを許可します。翌日、競技開始前に持ち出した本数と一致していることを競技委員長が確認のうえ、競技エリアに持ち込むことを許可します。</p> <p>②ビスは種類毎にビニール袋に入れて支給いたします。なお、ビスを袋から出して箱に移すことは、競技のための作業となります。よって行うことはできません。</p>
11	<p>①合端台のビールケース等を踏み台として使用しても問題ありませんか。</p> <p>②使用の栈木・瓦座等は規格は書かれておりますが、杉・松などどのような質の物になるのか教えていただきたいです。</p>	<p>①問題ありません。使用可能です。</p> <p>②副資材で支給する木材の材質は「杉」となります。</p>